

内分泌学的負荷試験を受けた患者における副腎機能低下症の重症度分類と臨床的特徴：電子カルテデータを用いた横断的研究

2015年1月から2024年11月までに副腎機能低下症精査のために内分泌学的負荷試験を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「内分泌学的負荷試験を受けた患者における副腎機能不全の重症度分類と臨床的特徴：電子カルテデータを用いた横断的研究」という研究を行います。この研究は、2015年1月1日より2024年11月30日までに東京労災病院糖尿病・内分泌内科にて、副腎機能不全精査のために内分泌学的負荷試験を受けられた患者さんの重症度分類を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：内分泌学的負荷試験を受けた患者における副腎機能低下症の重症度分類と臨床的特徴：電子カルテデータを用いた横断的研究

研究期間：2015年1月1日～2025年12月31日

研究責任者：東京労災病院 糖尿病・内分泌内科 桑原 公一郎

(2) 研究の意義、目的について

副腎機能低下症は、症状が少なく早期診断に困難が伴います。研究期間内に電子カルテ内に集積された内分泌学的負荷試験のデータを用いて、副腎機能低下症の重症度分類と臨床学的特徴を明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2015年1月1日より2024年11月30日までに東京労災病院糖尿病・内分泌内科にて、内分泌学的負荷試験を受けられた患者さんの内分泌動態などを解析し、その重症度分類と臨床学的特徴の検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：血液（負荷試験も含む）、尿検体、下垂体MR I

情報：年齢、性別、BMI、病歴、精査をうける契機となった主な訴えなど

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

東京労災病院 糖尿病・内分泌内科 部長 桑原 公一郎

〒143-0013 東京都大田区大森南 4-13-21

電話番号：03-3742-7301（代表） 内線：8101

メールアドレス：kanazawa.ken@tokyoh.johas.go.jp